



**愛着と誇り**

創 立 昭和 32 年 4 月 19 日  
 会 長 藤 岡 宏 章  
 会 長 エ レ ク ト 菅 生 康 清  
 副 会 長 高 橋 靖  
 幹 事 関 俊 昭  
 広 報 会 報 記 録 中 林 隆 男



事務局（例会場）

榎原市久米町 652-2  
 榎原ロイヤルホテル 4F  
 TEL/0744-28-2801（直通）  
 FAX/0744-28-2802  
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp  
 TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日

毎週金曜日  
 12 時 30 分から 13 時 30 分

Vol.61 No.10 (2017-18)  
 2017(平成 29)年 9 月 22 日発行

**9 月 は、「基本的教育と識字率向上月間」  
 (Basic Education and Literacy Month) です。**

**第 2946 回例会報告書**

2017 (平成 29) 年 9 月 14 日 (木)

ーガバナー公式訪問ー

【あすか RC ・やまとまほろば RC との合同】

ホスト：あすか RC

司会 SAA・野島誠一会員（あすか RC）  
 R.song 奉仕の理想  
 ソング・リーダー 岩井常二会員（あすか RC）

**ゲ ス ト**

国際ロータリー第 2650 地区

ガバナー 田中誠二様  
 副幹事長 岡本政明様  
 ガバナー補佐 増田善昭様  
 ガバナーエレクト 中川基成様

やまとまほろば RC 米山奨学生 程 雅潔さん

**出 席 報 告**

正会員 44 名

(9/14) 出席者 33 名 出席率 86.84%

(9/1 補正) " 31 名 " 86.11%

**ニ コ ニ コ 箱**

◎自祝金……………国際ロータリー第 2650 地区  
 ガバナー 田中誠二様、  
 副幹事長 岡本政明様、  
 ガバナー補佐 増田善昭様

◎本日は田中誠二ガバナー公式訪問合同例会です。ガバナー、地区役員の方々には早朝よりご出席頂き、ありがとうございました。……………藤岡宏章会員

◎田中誠二ガバナー、ようこそ公式訪問例会にお越し下さいました。……………羽根史朗会員

◎田中誠二ガバナー、ようこそお越し下さいました。会長・幹事・役員・出向者懇談会で突然ご指名頂きましたので。……………辻田真海会員

**会 長 挨拶**

<あすか RC 植田俊應会長>

今年にあすかロータリークラブが 3 クラブの公式訪問のホストでございますので、先にご挨拶させて頂く事をお許し下さい。

本日は、お忙しい中、榎原ロータリークラブ・やまとまほろばロータリークラブ・あすかロータリークラブ 3 クラブの公式訪問に、田中誠二ガバナー様、増田ガバナー補佐様、岡本副幹事様、ようこそおいで下さいました。

あすかロータリークラブは、今日の公式訪問の日程が確定した時より、鍵谷会員増強委員長が何とか一人でも増強してガバナーをお迎えしようと並ならぬ決意を持って拡大にむけて頑張っており、その成果で先週ガバナー補佐をお迎えしたアッセンブリーの日に、素晴らしい会員 1 名を増強することが出来ました。やはり何とかしようという情熱が実ったのかと思います。

また、ご存じの通り、次年度は当クラブより中川会員がガバナーをさせていただきます。

なにぶん、27 年目の若いクラブであり、会員数 56 名と大きなクラブではありませんが、会員一丸となって支えていく所存ですので、田中ガバナー様、榎原ロータリークラブの会員様、やまとまほろばロータリークラブの皆様には今後とも宜しくお願い致します。

簡単ですがご挨拶とさせていただきます。

<やまとまほろば RC 谷奥忠嗣会長>

今年度のやまとまほろばロータリークラブの会長を務めます、谷奥忠嗣です。よろしくお祈りします。

本日はお忙しい中、ガバナー 田中誠二様、ガバナー補佐 増田善昭様、地区副幹事長 岡本政明様、ガ



バナーエレクト中川基成様におかれましては、先ほどの会長・幹事役員会に引き続きありがとうございます。

このガバナー公式訪問を、近隣3クラブ合同で開催できることをうれしく思います。また、ホストを務めて頂いた、あすかクラブの植田会長はじめ会員の皆様にお世話をかけ、ありがとうございます。

先ほど行われた会長・幹事会で互いのクラブの方針を発表しあい、有意義な時間を過ごせたことを皆さんに報告します。

少し、やまとまほろばロータリークラブのことを紹介したいと思います。4年目の若いクラブで、どんな活動をするにしても、会員相互の絆、仲間意識を大切に、親睦を深めることが一番と考えています。

未来にはばたくための基礎固めとして、委員会活動以外に、やまと笑輪会（月1回のゴルフの会）、酔遊会（お酒を飲み楽しく過ごす会）、やまとなでしこ会（他のクラブではないと思いますが、女子会員及び男子会員の奥さんとの食事をする会）など、親睦を中心にした活動を活発にしています。

また、2016年の規定審議会で、クラブ運営に大幅な柔軟性が認められたので、クラブの規則手続委員会において、クラブ細則を修正し、ロータリアンとしての品格を保ちつつ、新入会員が入会しやすい規則に修正して、会員の増強に努め、ロータリークラブが将来に向けてより発展する基礎固めの年とし、クラブがより活性化することを願って、『未来にはばたくロータリー』をクラブのスローガンとしました。

今後とも、皆さん宜しく願いいたします。

< 榎原 RC 藤岡宏章会長 >

榎原ロータリークラブ会長を仰せつかっております藤岡宏章です。よろしくお願い申し上げます。

本日は田中誠二ガバナーはじめ地区役員の皆様には朝早くからお越し頂き、会長・幹事・役員・出向者懇談会ではさまざまなご指導を頂き、ありがとうございました。

榎原ロータリークラブは昨年度に60周年を迎え、記念式典にはたくさんの方にご出席頂き、誠にありがとうございました。そして今年度は61年目、すなわち70周年に向けての第一歩の年となります。本年度は会員増強に力を入れており、会員増強選考委員長の菅生会長エレクトが先頭に立って頑張っています。そして現在までで2名の会員増強を行うことができました。60名の会員増強を目標としていますので、会員一



丸となって達成したいと考えています。

少し、当クラブの直近の事業を紹介させていただきます。当クラブは青少年の健全育成に力を入れており、小学生を対象とした「榎原ロータリークラブ杯学童野球大会」を10月に開催致します。今年度で9回目を迎え、前年度同様60チームの参加を目指しています。

また、8月26日～28日には伊勢青少年研修センターにて「ロータリージュニアサマースクール」を開催致しました。小学校2～6年生を対象とし、テリトリー内の教育委員会、各小学校の校長先生にお願いし、チラシを配布して頂き、38名の子供達が参加してくれました。子供達は日々少しずつ毎日の積み重ねを大切に、生きていくこと学んでくれたことと思います。そんな子供達の姿を見て、我々ロータリアンも多くのことを学ぶことができました。

7月27日には地区補助金を活用し、「スペシャルオリンピックス日本・奈良アスリート支援事業」を行いました。「スペシャルオリンピックス」は知的障害のある方達を、スポーツを通じて社会参加することを支援している団体です。今年の1月頃から協議を重ね、バスケットボールチームへユニフォームやボールなどの物資を寄贈し、大会に向けてスキルアップを図るため、プロの選手をお招きし、直接指導して頂きました。我々ロータリアンも共に汗を流し、練習のお手伝いをさせて頂きました。スペシャルオリンピックス日本・奈良のバスケットボールチームのアスリートの皆様に非常に喜んで頂き、成功裏に終わることができました。

これらの事業の他にも、今年度もさまざまな事業を計画していますが、先述のように今年度は特に会員増強に力を入れていきたいと考えていますので、会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 幹事報告

△ロータリージュニアサマースクール報告会について

日時：9月29日（金）18:00～（夜間例会）

場所：榎原ロイヤルホテル2階

当日は夜間例会となるのでお間違えのないようよろしくお願いしたい。

△第9回榎原 RC 杯学童野球大会について

日程：開会式・1日目…10月21日（土）

8:00～（集合 7:30）

2日目 …10月22日（日）

3日目 …10月28日（土）

4日目・閉会式…11月3日（金・祝）

予備日 …11月4日（土）

場所：開会式 …榎原市民グランド軟式野球場

2・3日目…榎原市内小学校グランド他

閉会式 …佐藤薬品スタジアム

10月21日（土）の開会式のみ例会となるが、2日目、3日目及び決勝戦・閉会式にも是非ご出席頂くようよろしくお願いしたい。

# 「ガバナーアドレス」

— Governor's Address —

国際ロータリー第 2650 地区

田中誠二ガバナー

皆様こんにちは。本日は、樫原ロータリークラブ、あすかロータリークラブ、やまとまほろばロータリークラブの3つのクラブの合同例会を開催頂きましたこと、そして公式訪問でこのように皆様に温かくお出迎え頂き挙行できましたことを大変うれしく思っております。スケジュールでは 12 時 30 分閉会点鐘で食事が始まるという事ですので、12 時 30 分には卓話を終えさせて頂きます。

まずは自己紹介をさせて頂きます。私は田中誠二と申します。2017-18 年度第 2650 地区のガバナーを拝命させて頂きました。6 月 11 日で還暦を迎えました。この人生の大きな節目にガバナー職という大変な要職を頂きましたことは、覚悟を持って取り組んで参りたいと思っています。今日で 60 クラブ目の訪問となりました。23 日連続出勤であります。働き方改革とは真逆のライフスタイルを送っておりますが、是非皆様のためにしっかり汗をかくて参りたいと思っています。

公式訪問の私の役目はいくつかあります。

まず1つには、ロータリーの最大の関心を皆様に分かりやすく伝えることです。RI の年次テーマである『ROTARY : MAKING A DIFFERENCE 変化をもたらす』このイアン・ライズリー会長の思いと今年度の国際ロータリーの運営の構想について話をさせて頂きたいと思えます。これに伴いまして、地区のスローガンを『愛着と誇り』にさせて頂きました。この『愛着と誇り』に秘めた私の思いと今年度の地区の運営、方針についても後ほど簡単に説明をさせて頂きたいと思えます。

そして2番目の私の役目は各クラブの皆様がロータリーの奉仕の心、理想を日々ロータリアンとして追及すること、これが非常に重要であります。しかしながらこの奉仕の精神を温めるのみならず、きちんと奉仕プロジェクトの事業の組み立てを行って地域の課題あるいは国際社会の助けの声に手を差し伸べる形で地域にプラス変化をもたらす、そういう事業を行って、そしてロータリアン皆様方が積極的に参画を頂けるかどうか、これを啓発して下さい。先ほどの各会長さんからのお話にもありましたように貴クラブは共々に卓越した奉仕事業プロジェクトを展開されています。卓越の意味はそれぞれありますが、地区補助金を上手に活用して頂いて、そして地域に開かれた、地域に根差したそういう事業、あるいは3クラブ共に積極的に姉妹クラブとして海外との提携をされて私達の友情、奉仕の輪を地域のみならず世界にも広げる形で積極的な国際奉仕にも果敢にチャレンジを頂いています。そういった意味合いにおいて、我々地区内 97 クラブにあってこの3クラブの皆様方のご努力は、非常に先進的でそして模範的で、ロードモデルとなる事業の取り組

みであると改めて感銘を受けました。

さて、ライズリーさんのプロフィールをご紹介します。イアン・ライズリーRI 会長のご出身はオーストラリアです。オーストラリアに行かれた方、オーストラリアの地図をご覧になった方は、改めてイメージして頂いて、メルボルンというオーストラリアの3番目の最大都市、ビクトリア州にあります。そこから車で 20 分北東に進んだところにサンドリングラムという町があります。そのサンドリングラムロータリークラブの出身で、ライズリーさんの奥方のジャネットさんも実はロータリアンでガバナー経験者であります。夫婦共々に大変熱心なロータリアンで、ご長女によるとこのお二人はロータリーマニアと呼ぶくらい、寝ても覚めてもロータリアンとのことです。いずれにしてもサンドリングラムロータリークラブは実は 25 名の会員数で比較的そんなに大きくないクラブから RI の会長が輩出されたのです。こんなことについてライズリーさんは、「ロータリーのいいところ、そしてロータリーの醍醐味、これはクラブの大中小にかかわらず世界のネットワークを使って国際的な地域の課題をみんなで連携して、インパクトのある奉仕事業を展開できるのがロータリーの醍醐味そして楽しみ。」とも仰っています。

さて、ガバナーになるにはいくつか要件があります。それはガバナーノミニの時代、エレクトの時代、これには必ず指定された研修、セミナーに出なさいということです。その集大成が毎年1月に行われます。米国はカリフォルニア州サンディエゴ、軍港の町で1週間 1 月の中旬にセミナーが開催されます。全体会議、分科会、あるいはディナー、ランチについても、ワーキングディナー、パワーランチで、皆さんと同じように円卓を囲んで食事の機会もロータリーの研修攻めで、大変濃密な研修を過ごさせて頂き、そこで初めてイアン・ライズリー会長エレクトの肉声を聞いて、会長方針、年次テーマについて伺い、それに伴っていろんなディスカッションを深めながら学びあうという、そういう時間を過ごす訳でありますけれども、全体会議でライズリーさんがまず仰った事、大変印象的だったことがいくつかあります。ここで皆さんに共有させて頂きたいと思えます。

まずライズリーさんは「ロータリーの会合はどの国、どの地域に行っても同じ共通点があり、それは良き心の香りがする。」と仰いました。別に香りはしないけれど、察しながら私はその時にこのように思いました。去年、皆さん御存知の通り、アーチ・クランプさんが 1917 年アトランタの国際大会において、ロータリーの心をあたためることも非常に重要だけれども、具体的な活動としてその証としての奉仕活動、これをバックアップするような基金を創って、そして世界に良いことをしようというそういう活動をそろそろ展開しないか。なかなかこれに賛同しこの財団が軌道に乗るまでにかかり時間がかかったそうですが、少なくとも、去年 100 周年の節目を迎えたロータリー財団が設立されて私が思ったのは、この財団の大きな役割は、これは少なくとも奉仕の心を具体的な奉仕事業へと転換させ

たその後押しをした、その実績を創った、世界にロータリーの布石を創った、その役割をきちんと果たしたのではないかと思います。

そういう意味でロータリアンが集まる会合には皆さんの奉仕の心、世界で良いことをしたい、或いは奉仕を通じて自分たちの地域をより豊かにそして国を世界をとという気持ちが集約させて良き心の香りがする、となったのではないかと思います。皆さんの会合もまさにその気持ちの会合ではないかと思います。

年次テーマであります『ROTARY : MAKING A DIFFERENCE』このライズリーさんの思いは大変シンプルです。紹介しますと、私達の奉仕を通じて人々の人生をプラスに変えて、そのことが知識に変化をもたらし、そして国に変化をもたらし、それが世界にそしてやがては私達ロータリアン一人一人の心の中に大きなプラスの変化をもたらす。そしてそのことでより良き人生を歩む時間を創るクラブ運営をしませんか、そういうメッセージであります。私達はなるほど皆様方もそうだと思いますが、ロータリーの活動、あるいは奉仕あるいはさまざまな出会い、人との出会い、事との出会いを通じて少なからず自分たちの人生がプラスに変わった、あるいは活動を通じて人々の人生をプラスに変えた実感の持主の集まりではないかと思います。

是非、各クラブでより豊かに私達が職業人として自分たちの役割と責任を自覚しながらその任を果たしていくことで奉仕活動を通じてクラブ内でその充実した実感が持てる、共有できるようなそういう歩みを共々に進めていければと思います。

丁度、ライズリーさんのロゴがありますがこれについて説明をします。私は歴代の会長が変わるたびにロゴが変わるのは認識しておりましたが、ロゴそのものにもものすごい思いが、そして創意工夫がなされていることを今回の国際協議会で認識することができましたのでお話をさせていただきます。丸の中に高さの違う円柱、そしてそれぞれ違う色合いをつけた円柱が居並んでいます。ライズリーさんのこのロゴマークの中に秘めた思い、まずは、ロータリーは多様性が力ですね、そして人種、国境、民族、信条あるいは国の社会体制、この違いを超えて、それぞれが異なりを認めながら奉仕の理想に向かって相互に敬愛して突き進んでいく、そしてまっすぐに円柱が立っているのは、お互いに理想の高みを目指してそして頑張りましょう、という事だそうです。

そして円柱が居並んでいる様子は世界の各地、随所でロータリアンが活躍し地域に変化をもたらすことで世界に平和と繁栄をもたらす、そういうことを目指していきましょう、という事をこのマークの中にその願いが込められているという事があります。

なるほど考えてみますと私たちのロータリーは200を超える地域と世界に国にクラブがまたがっており35,000以上あります。地区は540。そしてその中にある123万人が会員として活躍しています。言語もものすごい多様性があります。このロゴマークを通じて

ロータリー概念を、気持ちを造形化させて世界の人々に会員に理解をして頂くという取り組みが歴年なされています。このようにロゴマークを考えてみると来年、中川年度のロゴマークがどのようになるのか大変期待をしていきたいと思えます。少なくともイアン・ライズリーさんのロゴの特徴点は、過去、去年のジョン・ジャームさん、二年前のラビンドランさんの歴代の会長のロゴ皆さん覚えておられますでしょうか。だいたい地球儀がモチーフでした。でもその地球儀には日本はありません。ラビンドランさんの地球儀は大西洋が真ん中で確か右にヨーロッパ、左にアメリカ大陸だったと思えます。当然ジョン・ジャームさんのロゴはアメリカ出身ですから日本は反対に忘れられているんだと思いましたが、ライズリーさんは少なくとも、人が真ん中で人が中心のロータリーというそういう思いもあるのかなと思えました。

あと重要な観点、まず2016年規定審議会の結果を受けて、今日の会長方のお話の中にご紹介がございましたように、さまざまな柔軟性、自由度が高められたことが認められるようになりました。この結果を受けてベテランロータリアンの皆様方は、恐らく例会が月2回、それで良いのか、それがロータリーなのか、あるいは会員の種類についても正会員に加えて法人会員、準会員、家族会員あるいはローターアクターも会員として認められるようになりました。そしてそれに伴って会員資格のサブカテゴリーに入会金はゼロでもいいし会費は会の種類によって変えてもいいですよ、すなわち平等の原則がこれで無くなった訳であります。それを否定的に捉えるのではなくてライズリーさんはこのように仰いました。「2016年の規定審議会の結果を受けてその柔軟性をクラブ運営にどのように発揮、繁栄させたとしてもこれはロータリーの本質を変えるものでない。」と。「112年の国際ロータリーの歴史と、123万人の会員を支え、そして繋いできたもの、それは改めてロータリーの普遍的な精神だ。これだけはこれからも変えないでほしい。」という明確なメッセージを全体会議でされたわけでありました。その内容は『倫理の重視と超我の奉仕への献身』、繰り返し申しますと『倫理の重視と超我の奉仕への献身』、このロータリーの精神が不変だという風に仰いました。私は改めてこのメッセージを聞いてホッとしました。さまざまな観点からこの10数年間RIは戦略計画を打ち立てながらビジョン型で取り組んでその中で会員増強についてもチョット斜めに見れば、これは財団の基盤を強固にするための会員増強というのはある種の仕組みかと考えた時代も私はありましたが、ライズリーさんの話を聞いてそうではなくて、ロータリーはどのように変革を遂げたとしてもその根幹にある主軸の考え、精神は変わらない。そして私達が大切にしなければならないのは、私達が職業を通じて自分達の倫理観、道徳的水準を高めながらそれぞれの仕事を高潔なものにして地域社会に貢献するという私達のロータリアンとしての根幹の部分、気持ち、心、これを常に磨きながら奉仕に向けて展開していく事、これを大切にしていきたいと

改めて思った次第です。それを受けてライズリーさんはこのようにも仰いました。「22世紀を迎えて、あるいは今から80年後ですけども、私たちのロータリーが世界に地域に、その存在価値を維持できるのかどうか、あるいはもっと言うならば、22世紀を迎えて私達のクラブが存続できるのかどうか、持続可能な発展を維持できるのかどうか」でありました。その中でライズリーさんが仰ったのは、まず男女比率の問題、世界の会員の男女比率は21%が女性です。我地区は4.2%、日本全体は34地区の平均で6.2%です。1989年に初めて女性の入会が許されてもう30年近く経ちますけれども未だライズリーさんが仰るには、私達が奉仕する対象である社会、これが例えば私達の言葉で言うと男女同権共同参画社会を目指す地域であるならば、その地域に即したその有り様をつぶさに私達の組織運用にも会員の比率にも反映させることがむしろ健全ではないかという事を仰いました。なるほどなあと思いました。これについては各クラブがどのように方向性を決められるかはお任せします。

そしてポールハリスがロータリーを創始した1905年、ポールさんは36歳でした。世界の40歳未満39歳以下の会員率は5%。10年前は10%もあったそうです。なるほど私達の会員の平均年齢は高齢化しています。しかしながらライズリーさんは、「高齢化するのはいけません。どこも健康長寿社会となりました。ですからあらゆる年代層に魅力的な人達を仲間に加えてそしてロータリーはその都度発展できるように会員増強も考えてはいかががでしょうか。ただしリーダーシップの育成、リーダーシップの引継ぎ、もっと言うならばその時代時代に各クラブ、地区そして国際ロータリーを引っ張っていくお世話役をするリーダーシップ、この継承についてはベテランロータリアンの卓越したロータリーの心の経験に裏打ちされた運営手法、それらを若い世代にきちっとリーダーシップとして引き継ぐ人材育成の仕組みをきちっと創らなければ、これからのクラブの存続はなかなか難しいかもしれないですね。」というのがライズリーさんのお話でありました。

是非私達はいろんな変化を捉えながら中長期の観点からクラブの在りたい姿、未来像を望みそしてそれらのビジョンを丁寧に単年度ごとにクラブの運営の目標に落とし込みながら、数年経つとなるほど私達が意図したようにクラブは素晴らしい変化を、そして持続可能な発展を遂げましたね、という実感、これを創っていく事がこれから私達の課題であるかも知れません。お時間となりました。2017-18年度が皆様方の年度にとって素晴らしいものでありますことを期待申し上げます。私のアドレスにさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

【会長・幹事・役員・出向者懇談会】



【合同例会】





**【例会ご案内】**

9月29日(金)《第5例会》  
夜間例会  
ロータリージュニアサマースクール発表会  
担当：青少年奉仕部門委員会

10月6日(金)《第1例会》  
「イノベーション創出への思いについて」  
米山奨学生 グエン レ・アン氏  
担当：米山奨学委員会

10月13日(金)《第2例会》  
情報集会発表  
担当：ロータリー情報委員会

10月21日(土)《第3例会》  
榎原RC杯学童野球大会 開会式  
担当：青少年活動委員会

10月27日(金)《第4例会》  
夜間例会(RAC・IAC合同)  
担当：RA・IA委員会

**【同好会】**

書道同好会

9月22日(金)  
10月6日(金)・10月13日(金)  
11月10日(金)・11月24日(金)  
午後2時～ 4階 楓の間

**【RAC例会】**

〔榎原オークホテルにて、午後7時半～9時〕

9月27日(水)《第2例会》  
財務①

10月15日(日)《第1例会》  
ロータリーの森清掃活動例会  
9:30 登録開始、10:00 開会、11:45 閉会  
於：ロータリーの森(明日香村栗原地区)

※卓話資料はデータでの提出をお願いします。

